

E 普及・参考事項並びに試験研究の成果

1. 平成 28 年普及奨励事項、普及推進事項、指導参考事項、研究参考事項並びに行政参考事項

平成 27 年度北海道農業試験会議(成績会議)において、当年度までに完了した試験研究成績について、普及、研究、行政に提供される事項を決定した。そのうち、当場が担当または分担した提出課題(農業資材・農業機械性能調査関係課題を除く)は次のとおりである。

(1) 普及奨励事項

－優良品種－

(作物開発部会)

○水稲新品種候補「空育 181 号」(生産研究部水田農業グループ)

○てん菜新品種候補「KWS 2K314」(北見農試研究部地域技術グループ、十勝農試研究部地域技術グループ、中央農試作物開発部作物グループ、上川農試研究部地域技術グループ)

(2) 普及推進事項

－優良品種－

なし

－推進技術－

(農業環境部会)

○移植たまねぎ安定生産のための窒素分施肥技術(農業環境部栽培環境グループ、北見農試研究部生産環境グループ)

(3) 指導参考事項

(作物開発部会)

○りんごの品種特性(作物開発部作物グループ)

○りんご雪害回避のための整枝法(作物開発部作物グループ)

(生産システム部会)

○子実用とうもろこしの田畑輪換圃(泥炭土)における機械収穫・栽培の実証及び経済性評価(生産研究部生産システムグループ、農業環境部環境保全グループ、作物開発部農産品質グループ)

○色彩選別機(小豆)の性能(CSV600BI)(生産研究部生産システムグループ)

(農業環境部会)

○高窒素成分肥料の利用による水稲側条施肥の省力化(生産研究部水田農業グループ)

(病虫部会)

○平成 27 年度の発生にかんがみ注意すべき病害虫(北海道立総合研究機構農業研究本部、北海道農政部技術普及課、北海道農業研究センター)

○施設栽培ほうれんそうにおけるハウレンソウケナガコナダニの生態を利用した被害低減対策(病虫部 クリーン病害虫グループ)

(4) 研究参考事項

○農業の多面的機能を評価できる仮想評価法(CVM)(十勝農試研究部生産システムグループ、中央農試生産研究部生産システムグループ、根釧農試研究部地域技術グループ)

○経済・雇用・環境の影響評価が可能な市町村産業連関分析手法(十勝農試研究部生産システムグループ、中央農試生産研究部生産システムグループ、根釧農試研究部地域技術グループ)

(5) 行政参考事項

なし

2. 論文ならびに資料

(1) 研究論文、試験成績

作物開発部

○黒崎英樹, 藤田正平. 大豆新品種「中育 69 号」. 北農, 82(2), p.49 (2015)

○黒崎英樹, 唐星児, 小野寺政行, 竹内徹. 北海道北見地域における虎豆の栽培技術-省力化を目的とした栽植密度の改善. 日作紀. 85, p. 33-40 (2016)

○Suzuki T., Nitta Murai M., Hayashi H., Nasuda S, Yoshimura Y, Komatsuda T. Resistance to wheat yellow mosaic virus in Madsen wheat is controlled by two major complementary QTLs. Theoretical and Applied Genetics 128, 1569-1578 (2015)

○堀田治邦, 小倉玲奈, 山下陽子, 鈴木孝子. 多検体細胞破碎装置で破碎したコムギ葉によるコムギ縞萎縮ウイルスの DAS-ELISA. 北日本病害虫研究会報. 66, p.53-56 (2015)

○三澤知央, 堀田治邦, 佐藤豊三. *Colletotrichum nymphaeae* (病原追加) および *C. fioriniae* によるブルーベリー炭疽病の北海道における初発生. 北日本病害虫研究会報. 66, p.101-105 (2015)

○堀田治邦. インゲンアファノミセス根腐病菌の遊走子生成および運動性に与える各種形態窒素の影響. 北農. 82, p.176-180 (2015)

○堀田治邦, 大上大輔. 北海道の園芸作物に発生した *Thielaviopsis* 属菌による病害. 北農. 82, p.385-391 (2015)

○Horita H., Hatta Y. Sour rot of carrot caused by *Geotrichum candidum*. *Journal General Plant Pathology* 82, 65-68 (2015)

○阿部珠代, 柳原哲司, 杉川陽一, 菅原章人, 須田達也, 高松聡, 井上哲也, 唐星治. 超強力コムギ「ゆめちから」の子実タンパク質含有率ならびに「きたほなみ」とのブレンド割合がパン加工適性におよぼす影響. 日本作物学会紀事. 85, p. 41-50(2016)

○Ogita, T., Watanabe, J., Wakagi, M., Nakamichi, K., Komiyama, S., Takebayashi, J., Mano, J., Kitta, K., Koyano, S., Takano-Ishikawa, Y. Evaluation of a Method to Quantify Isoflavones in Soybean by Single and Multi-laboratory Validation Studies. *Food Science and Technology Research*. 21(3), p.473-477 (2015)

生産研究部

○平石学. 大規模水田作経営における会計情報の活用と経営実績把握に関する実態分析. 農業経営研究. 53(2), p19-24 (2015)

○山田洋文. 「イアコーン」生産・利用拡大の可能性: 経済性評価をとおした検討. 北海道畜産草地学会報. 3, p79-81 (2015).

○日向貴久. 農村地帯における社会的企業の展開〜グラウンドワーク西神楽の事例より〜. 農業経営研究. (2015).

○山田洋文. 生産性改善場面における「連関図」の適用に関する研究ー北海道における「てんさい」直播栽培を事例としてー. 農業経営研究. 印刷中 (2016).

○山田洋文. 畑作経営における飼料用とうもろこし栽培受託の経済性と土地利用に与える影響に関する研究. フロンティア農業経済研究,18(1). p54-60 (2015).

平石学, 岡田直樹. 直播栽培の今後の展望 水田作経営の視点から. 北農. 82(2). p150-156. (2015)

農業環境部

○田村 元, 中津智史, 竹内晴信, 加藤 淳. 北海道における有機栽培ばれいしょの安定生産技術. 北農. 82 (3), p.274-278 (2015)

○中津智史, 濱村美由紀, 中本洋, 甲田裕幸, 飯田憲司, 相馬潤. 道央地域における子実用とうもろこしの栽培法 (第1報) 品種の早晩性が生育, 収量, 子実水分等に及ぼす影響. 北農. 82 (2), p.159-168 (2015)

○中津智史, 濱村美由紀, 中本洋, 甲田裕幸. 道央地域における子実用とうもろこしの栽培法 (第2報) 無機養分の吸収推移と窒素施肥法. 北農. 82 (3), p.267-273 (2015)

○中津智史, 濱村美由紀, 中本洋, 甲田裕幸, 相馬潤. 道央地域における子実用とうもろこしの栽培法 (第3報) 栽植密度が子実収量・水分, 倒伏に及ぼす影響. 北農. 82 (4), p.364-369 (2015)

病虫部

○Komatsu, T. and Kondo, N. Winter habitat of *Xylophilus ampelinus*, the cause of bacterial blight of grapevine, in Japan. *Journal of General Plant Pathology* 81:237-242(2015)

○Komatsu, T. and Kondo, N. Efficacy of a copper-based bactericide in controlling bacterial blight of grapevines caused by *Xylophilus ampelinus*. *Journal of General Plant Pathology* 81:409-414(2015)

○小松 勉. ブドウつる割細菌病の発生に及ぼす環境要因の影響について. 北日本病害虫研究会報 66, p97-100. (2015)

○山名利一. 小澤 徹. コムギ雪腐黒色小粒菌核病およびコムギ雪腐大粒菌核病に対する殺菌剤茎葉散布の防除効果の低下要因の検討. 北日本病害虫研究会報 66, p.39-43. (2015)

○山名利一. 小澤 徹. コムギ雪腐黒色小粒菌核病およびコムギ雪腐大粒菌核病の発生がコムギの生育および収量に及ぼす影響. 北日本病害虫研究会報 66, p.44-47. (2015)

○山名利一. 小澤 徹. 降水量をもとにした殺菌剤の残効性評価とコムギ雪腐黒色小粒菌核病およびコムギ雪腐大粒菌核病に対する散布時期. 北日本病害虫研究会報 66, p.48-52. (2015)

○野津あゆみ, 荻野 瑠衣, 佐々木 純, 角野晶大, 岩崎暁生, 尾崎政春, 成松 靖, 松井梨絵, 上原智子, 田中千華¹⁾, 鐘ヶ江良彦, 大谷 徹, 鈴木 健. 採苗施設と水田転換畑を利用した新しいイチゴ苗生産方式における病害虫管理の有効性. 北農. 82 巻第4号, p.48-54(2015)

○齊藤美樹. 耕耘回数の増加とそれに伴う土壌物理性の変化がハウレンソウケナガコナダニ密度に与える影響. 日本応用動物昆虫学会誌. 59, p.63-72 (2015)

○Saito M. and G. Takaku. First record of *Protogamasellus mica* (Athias) (Acari: Mesostigmata: Ascidae) from Japan. *Journal of the Acarological society of Japan*. 24, p.19-27 (2015)

○齊藤美樹. ハウレンソウ播種前の大量灌水がハウレンソウケナガコナダニの行動に与える影響. 北日本病害虫研究会報. 66, p.135-139 (2015)

(2) 口頭発表 (ポスター発表含む)

作物開発部

○足利奈奈, 山下陽子, 来嶋正朋, 藤田正平, 相馬潤, 小澤徹, 松中仁, 加藤謙司, 神野裕信. 日長反応性遺伝子 *Ppd-D1* が春まき小麦の安定多収性に及ぼす影響. 日本育種学会・日本作物学会北海道談話会報. 56, p.10-11 (2015)

○山口直矢, 黒崎英樹, 青山聡, 石本政男, 三好智明, 千田峰生. ポーランドのダイズ品種を用いた早生耐冷性系統の開発と早生に関与するゲノム領域の推定. 育種学研究.17(別1), p.16 (2015)

○其田達也, 大西志全, 粕谷雅志, 神野裕信, 佐藤三佳子, 西村努, 菅原彰. 秋まき小麦の穂発芽性“極難”系統の改良. 日本育種学会・日本作物学会北海道談話会報. 56, p.16-17 (2015)

○西村努, 其田達也, 神野裕信, 佐藤三佳子. 登熟環境に対応した秋まき穂発芽性極難コムギの種子休眠性評価. 日本育種学会・日本作物学会北海道談話会報. 56, p.108-109 (2015)

○堀田治邦, 鈴木孝子. コムギの葉および根におけるコムギ縞萎縮ウイルスの検出推移. 日本植物病理学会報. 82, 75(2016)

○鈴木孝子, 堀田治邦. コムギ縞萎縮病汚染圃場で栽培したコムギ品種におけるウイルスの定量. 日本植物病理学会報. 82, 75(2016)

○足利奈奈, 山下陽子, 来嶋正朋, 藤田正平, 相馬潤, 小澤徹, 松中仁, 加藤謙司, 神野裕信. 日長反応性遺伝子 *Ppd-D1* が春まき小麦の安定多収性に及ぼす影響. 日本育種学会・日本作物学会北海道談話会報. 56, 10-11(2015)

○鈴木千賀, 山下陽子, 鈴木孝子. SCN 抵抗性遺伝子 *rhg1* に関する分離のゆがみ. 日本育種学会・日本作物学会北

海道談話会報. 56, 80-81(2015)

○小倉玲奈, 鴻坂扶美子, 島田尚典. 小豆遺伝資源「黒小豆 (岡山)」由来の土壌病害抵抗性. 日本育種学会・日本作物学会北海道談話会報. 56, 62-63 (2015)

○粕谷雅志, 神野裕信, 大西志全, 其田達也, 吉村康弘, 鈴木孝子. 「Madsen」のコムギ縞萎縮病抵抗性 QTL を導入した秋まき小麦「きたほなみ」の準同質遺伝子系統の農業特性. 日本育種学会・日本作物学会北海道談話会報. 56, 12-13 (2015)

○来嶋正朋, 山下陽子, 足利奈奈, 神野裕信. タンパク質含有率に関わる遺伝子 *Gpc-b1* の導入が春まきコムギの農業特性へ及ぼす影響. 日本育種学会第 129 回講演会. 育種学研究 18(別 1), p.118(2016.3.21)

○中塚由衣, 園田高広, 堀田治邦, 北藤雪子, 児玉不二雄. 北海道の半促成栽培におけるアスパラガス褐斑病の発生. 第 69 回北日本病害虫研究発表会. (2016.2.25)

○柳原哲司. 「生産現場を北海道食産業の入り口に」道総研食産業戦略研究へのお誘い, 「アン」の農を楽しむ生産者交流会. ホテルクラビー札幌 (2016. 02. 14)

○柳原哲司. 米アレルギー研究会での取り組み, 第 5 回北海道イネ研究会. 北海道大学 (2015. 12. 14)

○柳原哲司. 北海道米の業務用適性を評価する, 平成 27 年度全国食品関係試験研究場所長会. つくば国際会議場 (2016. 2. 18)

○小宮山誠一. 健康・おいしいのための新技術～健康機能性に富んだ豆製品とおいしくて便利な果実加工品の開発～. 札幌市立大学・道総研共同セミナー「知活ゼミナール」. 札幌市立大学サテライトキャンパス (2015.10.24)

○道満剛平, 中道浩司, 佐藤博一, 西村努, 平山裕治, 柳原哲司, 佐藤毅. 良食味米の白米外見品質が業務用向け炊飯ポテンシャルに及ぼす影響, 日本育種学会第 128 回講演会 (2015.9.12)

○小林聡, 三好智明, 川原美香, 四宮紀之, 小谷野茂和, 中道浩司. 豆乳を用いた簡易ショ糖含量評価と大豆育種への利用, 平成 27 年 日本育種学会・日本作物学会北海道談話会 (2015.12.5)

○西村努, 中根わかな, 神野裕信, 中道浩司, 森正彦, 三浦秀穂. 発芽抑制遺伝子 *MFT-3A* がコムギの穂発芽関連形質に及ぼす影響, 日本育種学会第 129 回講演会 (2016.3.22)

遺伝資源部

○中屋楓, 鈴木和織, 佐藤雅子, 山田哲也, 阿部純. ダイズにおける種子生存力と脂質の過酸化. 日本育種学会第 128 回講演会. (2015.9.11)

○浅山聡, 鈴木和織, 荒木和哉. 貯蔵期間と老化処理が

主要農作物種子の発芽率へ及ぼす影響. 日本育種学会・日本作物学会北海道談話会報. 56, p.100-111 (2015)

生産研究部

○ 加藤弘樹, 稲野一郎, 原圭祐, 山田洋文. てんさい直播栽培における圃場管理作業と圃場物理性の違い. 農業食料工学会北海道支部第 66 回年次大会. 札幌市 (2015.9.1-2)

○ 山田洋文, 加藤弘樹. 生産性改善場面における「連関図」の適用に関する研究 — 北海道における「てんさい」直播栽培を事例として —. 日本農業経営学会. 札幌市 (2015.9.10-12)

○ 平石学. 道央事例にみる新たな動きと農業経営管理研究. 日本農業経営学会. 札幌市 (2015.9.10)

○ 日向貴久. 農村地帯における社会的企業の展開〜グラウンドワーク西神楽の事例より〜. 日本農業経営学会. 札幌市 (2015.9.10-12)

○ 吉田 邦彦, 鈴木 剛. 水田転作地帯への子実用とうもろこし導入に向けた機械収穫体系の実証. 農業食料工学会北海道支部第 66 回年次大会. 江別市 (2015.9.1-2)

○ 吉田邦彦, 鈴木剛. 北海道における水田への子実用とうもろこし導入に向けた機械収穫体系の実証. 農業環境工学関連 5 学会 2015 年合同大会. 盛岡市 (2015.9.14)

○ 鈴木剛, 稲野一郎, 白井康裕, 関口建二, 村石 靖. GIS を援用した畜産系バイオマス資源循環・エネルギー利用モデルの構築. 第 11 回バイオマス科学会議. 新潟市 (2016.1.20-22)

○ 山田洋文, 平石学. 北海道における水稲作付けの動向と飼料用米生産の地域性. 北海道農業経済学会. 札幌市 (2016.3.5)

○ 山田洋文, 平石学. 畑作経営における「経営所得安定対策」の影響と効率的かつ安定的な展開に向けた課題 — 北海道における畑作専業地帯を事例として —. 日本農業経済学会大会. 秋田市 (2016.3.30)

○ 平石学, 山田洋文. 大規模化がコメ物財費に及ぼす影響と米直接支払交付金の役割. 日本農業経済学会大会. 秋田市 (2016.3.30)

○ 大橋優二, 高橋雅信, 國本亜矢, 松本武彦. ホタテ貝殻を混合した牛ふん堆肥のカルシウム溶出と pH 矯正効果. 日本土壤肥料学会北海道支部秋季大会講演要旨集. p. 13 (2015)

○ 尾崎洋人. 北海道における収量推移と遺伝資源について. 北海道イネ研究会 (2015.7.11)

○ 木下雅文. 業務用米新品種「そらゆき」の育成と普及. 行政研究連携会議 (2015.10.21)

○ 木下雅文. 業務用米新品種「そらゆき」の育成と普

及. 北海道イネ研究会 (2015.7.11)

○ 佐々木亮. 被覆尿素肥料を用いた寒地水稲における側条施肥の省力化. 日本土壤肥料学会 2015 年度京都大会講演要旨. p.129 (2015)

○ 佐々木亮, 中村隆一, 大橋優二, 塚本康貴. 水稲無代かき栽培の北海道水田地帯への適応性. 日本作物学会第 241 回講演会要旨集. p.4 (2016)

○ 佐々木亮. 濃い！だから省力。〜水稲側条施肥の省力化〜. 農業新技術発表会 (2015.2.18)

○ 佐々木亮. 高窒素成分肥料の利用による水稲側条施肥の省力化. 石狩農業技術支援会議. (2015. 2. 25)

○ 佐々木亮. 濃い！だから省力。〜水稲側条施肥の省力化〜. 道央圏農業新技術発表会 (2015.2.26)

○ 長田亨. 「そらゆき」の多収技術の研究. 北海道水稲懇話会第 9 回夏期シンポジウム (2015.7.11)

○ 中村隆一. 北海道農業において求められる土壤改良資材特性と木炭の役割活用事例. 第 13 回木質炭化学会年次大会 (2015.6.4)

農業環境部

○ 塚本康貴. 道央転換畑での暗渠清掃用施設を利用した地下灌漑がたまねぎの生育収量に与える影響. 日本土壤肥料学会 2015 年度京都大会講演要旨. p.111 (2015)

○ 板垣英祐, 内藤洋太, 渡辺孝博, 高田法幸, 小澤崇洋, 甲田裕幸, 竹内晴信. かぼちゃ果実と土壤に残留するヘプタクロル類濃度の関係性. 日本土壤肥料学会 2015 年度京都大会講演要旨. p.72 (2015)

○ 細淵幸雄, 村上政治, 竹田宏行, 森岡幹夫, 土門清, 松山稔. カドミウム高吸収ソルガム新品種を用いた野菜畑土壌浄化技術の開発 1-1 北海道の施設畑で栽培したソルガムの地上部カドミウム吸収量に及ぼす多刈の影響. 日本土壤肥料学会 2015 年度京都大会講演要旨. p.171 (2015)

○ 櫻井道彦, 坂口雅己, 日笠裕治. 有機栽培畑への転換を目指した緑肥導入モデル. 日本土壤肥料学会 2015 年度京都大会講演要旨. p.121 (2015)

○ 櫻井道彦. 有機栽培畑の地力増進に向けた緑肥の活用方法. 有機農業研究者会議 2015 資料集. p.33-36 (2015)

○ 杉川陽一, 菅原章人, 阿部珠代, 日笠裕治. 秋まきコムギ「ゆめちから」の収量・子実品質に対する窒素追肥効果. 日本土壤肥料学会京都大会講演要旨. p.133 (2015)

○ 杉川陽一. 土壤肥料的な課題と今後の展開. 北海道土壤肥料懇話会シンポジウム. 北海道土壤肥料研究通信. 62, p.21-27 (2016)

○ 杉川陽一, 志賀弘行, 鮫島良次, 下田星児. 作物モデルを用いた秋まきコムギ収量に対する気象影響評価. 日

本農業気象学会北海道支部 2015 年大会講演要旨集.
B35-36 (2015)

○植野玲一郎, 上野達, 細淵幸雄, 高濱雅幹. 単為結果性トマト品種の果実生産性および品質. 北海道園芸研究談話会報. 49, p.66 (2016)

○杉戸智子, 細淵幸雄, 奥村理, 岡紀邦, 橋本和義. 土壌還元消毒処理を行った施設土壌における可給態リン酸の変化. 北海道園芸研究談話会報. 49, p.82 (2016)

病虫部

○清水基滋, 山名利一, 野津あゆみ, 池谷(齋藤)美奈子, 栢森美如, 小澤 徹, 安岡眞二. テンサイ褐斑病菌 (*Cercospora beticola*)における QoI 剤耐性菌の発生. 日植病報. 81(3), p.232(2015)

○三宅規文. 小野寺鶴将. 岩崎暁生. 菜豆のインゲンマメゾウムシに対する殺虫剤散布の適期と効果. 第 69 回北日本病害虫研究発表会(札幌市)(2016.2.25)

○柿崎昌志. テンサイカスミカメの性フェロモンの主成分比率と誘引性の関係. 第 59 回日本応用動物昆虫学会大会 (2015)

○柿崎昌志. 荻野瑠衣. 大久保利道. 北海道における斑点米防除の基幹防除 1 回化の効果. 第 69 回北日本病害虫研究発表会(札幌市)(2016.2.25)

○小澤 徹, 山名利一, 池田幸子, 東岱孝司. QoI 剤耐性コムギ赤かび病菌 (*Microdochium nivale*) に対する防除薬剤の探索. 日植病報. 82(1), p.71(2016)

○Jishi, T., Komatsu, T., Yasuoka, S. Summer production of high soluble solid content tomato by the simple and low cost nutriculture system in Hokkaido. Greensys 2015 (Évora, Portugal) (2015.7.20)

○小松 勉. 北海道における *Alternaria alternata* によるキュウリ黒斑病の発生について. 平成 27 年度日本植物病理学会北海道部会研究発表会(札幌市)(2015.10.16)

○野津あゆみ, 山名利一. 北海道の一般圃場におけるジャガイモ Y ウイルス塊茎えそ系統遺伝子型の検出. 日植病報. 82(1), p.74(2016)

○齊藤美樹. 大量灌水後の土壌被覆がハウレンソウケナガコナダニ密度に与える影響. 第 24 回日本ダニ学会 (2015)

○荻野瑠衣. 北海道におけるネギハモグリバエの露地越冬確認と休眠蛹出現時期の推定. 平成 27 年度日本応用動物昆虫学会・日本昆虫学会北海道支部大会(札幌市)(2016.1.19)

企画調整部企画課

○加藤淳. あずきの力 ~心と身体の栄養素~. 第 1 回

道総研ティータイムセミナー(札幌市).(2015.10.31)
○昆野大次, 松井義貴, 大坂郁夫, 大谷喜永, 折橋毅典, 寺田文典, 中野兼一, 小林泰男. 乳牛における乾乳期飼養法の違いが飼料摂取量および乳生産に及ぼす影響. 日本畜産学会第 120 回大会 講演要旨集, p.48 (2015.9.11)

(3) 専門雑誌記事

作物開発部

○藤田正平. 道央転換畑地帯の大豆狭畦栽培の概要と適正な栽植密度. あぐりぼーと. No.118, p. 4-5(2015)

○黒崎英樹. 「スズマル」似だが線虫抵抗性を持つ納豆用大豆新品種「中育 69 号」. ニューカントリー. 733. p.12-13 (2015)

○黒崎英樹. 「スズマル」そっくりの線虫抵抗性大豆新品種「中育 69 号」. 農家の友. 67(7), p.74-75(2015)

○黒崎英樹. 「スズマル」とよく似た線虫抵抗性ダイズ新品種「中育 69 号」. JATAFF ジャーナル. 4(1). p.12-13 (2015)

○池永充伸. ノーザンハイブッシュ系ブルーベリーにおける幼木期の生育促進技術. グリーンレポート. 557. 11 月号. p.6-7 (2015)

○池永充伸. リンゴの一次加工品レアフルについて. 農家の友. 1 月号. p.80-81 (2016)

○堀田治邦. 北海道におけるリーキ腐敗病の発生と被害軽減対策. 植物防疫. 69, p.723-727 (2015)

○富沢ゆい子. 北海道における子実用とうもろこしの栽培法と輪作体系への導入効果. 牧草と園芸. 64-1, p.6-9 (2016)

生産研究部

○平石学. 水田作経営の規模拡大による所得増大効果と施策転換の影響. ニューカントリー. 1 1 月号 (2015)

○山田洋文. 畑作経営の規模拡大による所得増大効果と経営安定対策の影響評価. ニューカントリー. 1 2 月号. (2015)

○日向貴久. イギリスの農業と地域マネジメント ① 作業受委託仲介、資材共同購入担う機械銀行. ニューカントリー. 6 月号. 54-55. (2015)

○日向貴久. イギリスの農業と地域マネジメント ② 地方の窓口組織が EU から資金を獲得ニューカントリー. 7 月号. 62-63. (2015)

○日向貴久. イギリスの農業と地域マネジメント ③ 移住希望者の定住環境整備に向け起業支援. ニューカン

- トリー. 8月号. 40-41. (2015)
- 日向貴久. 住民主体の農村再生に向け～行政に代わり地域けん引が期待されるまちづくり会社～. ニューカントリー. 9月号. 18-20. (2015)
- 平石学. 水田作経営、畑作経営の大規模化と所得増大のポイント. 農家の友. 8月号. 69-71. (2015)
- 平石学. 水田作経営の大規模化と所得増大のポイント. 農業と科学 (2015)
- 山田洋文. 畑作経営の大規模化と所得増大のポイント. 農業と科学 (2015)
- 鈴木 剛. ハイブリッド型膜モジュール内蔵バイオガス精製装置. グリーンテクノ情報 Vol.11. No.1. p2-5. (2015)
- 山田洋文. 産地力高める経営と地域の判断. ニューカントリー. 2月号. p22-23 (2015)
- 日向貴久. 農村集落における生産環境の創設と産業振興に向けた対策手法. 農家の友. 3月号 (2015)
- 大橋優二. ホタテ貝殻を混合した牛糞堆肥の特性と草地土壌のpH矯正効果. 土づくりとエコ農業10・11月号, p. 7-11 (2015)
- 尾崎洋人. 業務用途を担う多収の「そらゆき」. 広報ホクレン9月号. p.6-7(2015)
- 尾崎洋人. Voice.1 ホクレンと連携しあい、北海道米の発展に貢献. ホクレングループレポート2015. 9.10(2015)
- 中村隆一. 北海道の良食味水稲の生産に及ぼす泥炭下層土改良の効果. 土づくりとエコ農業4・5月号, p. 7-11 (2015)
- 中村隆一. カルシウム栄養状態の改善による作物生育とその品質向上. 土づくりとエコ農業10・11月号, p. 7-11 (2015)

農業環境部

- 竹内晴信. 土壌の物理性と基盤整備. 農家の友. 67(8), p.28-30 (2015)
- 竹内晴信「北海道施肥ガイド2015」の概要, 今般の改訂のポイント. あぐりぼーと. 119, p.1-5 (2016)
- 塚本康貴. 疎水材暗渠の排水機能簡易診断と機能回復手法. ニューカントリー. 733. p.20-22 (2015)
- 塚本康貴. 疎水材暗渠の排水機能簡易診断と機能回復手法. 農家の友. 67 (6), p.40-42 (2015)
- 塚本康貴. ハイブリッド水路による転換畑での秋まき小麦に対する排水促進・水分供給技術. 土づくりとエコ農業. 47 (4), p.10-15 (2015)
- 塚本康貴. この暗きよ効いているの?チェック手順と機能回復法. あぐりぼーと. 115, p.1-2 (2015)
- 塚本康貴. 集中管理孔を利用した地下灌漑と現地事例.

- 農家の友. 67 (8), p.40-42 (2015)
- 塚本康貴. 転換大豆畑の排水性向上対策. あぐりぼーと. 118, p.1-2
- 古館明洋. リン酸を減らすタマネギ施肥技術. 農耕と園芸. 70 (8), p.22-25 (2015)
- 古館明洋. 平成 27 年度有機農業技術に関する現地研修会「有機農業技術開発研究班会議」 in 十勝. 農家の友. 67 (12), p.67-69 (2015)
- 古館明洋. 北海道の麦作り栽培資料 小麦 No.4. <http://www.beibaku.net/wheat/2015/pdf/kitahonami.pdf>
- 櫻井道彦. 新たな活用法～地力アップし, 有機に転換!. ニューカントリー. 62 (9), p.18-20 (2015)
- 櫻井道彦. 有機栽培畑への転換を目指した緑肥による土づくり. 北海道有機農研. 101, p.5-6 (2015)
- 櫻井道彦. 有機栽培 適正施肥で窒素負荷抑え収量確保. ニューカントリー. 743, p.54-55 (2016)
- 櫻井道彦. 有機栽培におけるたまねぎ・ばれいしょの窒素施肥基準と窒素負荷低減対策. 北海道有機農研. 103, p.4-5 (2016)
- 櫻井道彦. 道産の有機農産物を食卓に. 道庁メールマガジン. (2015)
- 櫻井道彦. 土を診断して有機栽培畑をつくる. 道総研第1期成果集. p.18-19 (2015)
- 杉川陽一. 決定版! 「ゆめちから」の栽培法. ニューカントリー. 62 (4), p.16-17 (2015)
- 杉川陽一. 「ゆめちから」の栽培法決定版. 農家の友. 67 (6), p.48-50 (2015)
- 杉川陽一. 「ゆめちから」安定栽培法決定版. あぐりぼーと. 116, p.10 (2015)
- 杉川陽一. コマツナに対する生ごみ堆肥の施用法. 土づくりとエコ農業. 531. p.1-5 (2016)
- 杉川陽一. 北海道の麦作り栽培資料 小麦 No.5. <http://www.beibaku.net/wheat/2015/pdf/kanritool.pdf>

病虫部

- 清水基滋. よくわかる Q & A ジャガイモシロシトセンチュウについて教えてください. ニューカントリー 62(11), p.50-51.(2015)
- 清水基滋. 役に立つ農薬の知識 No.1 使用方法と剤型 63(4), p.52-54.(2016)
- 岩崎暁生. 特集 2015 作物展望 病害虫. ニューカントリー 63(1), p.49-51.(2016)
- 柿崎昌志. 斑点米カメムシの基幹防除期における効率的防除法. 農家の友. 7月号, p.11-16(2015)
- 柿崎昌志. 新技術 斑点米カメムシ 基幹防除期における効率的除法. ニューカントリー. 6月号, p.50-51(2015)

○西脇由恵. キャベツ―特別栽培のための病害虫防除体系. ニューカントリー. 8月号, p.52-53(2015)

○西脇由恵. 北海道におけるトマト褐色根腐病の発生実態と総合防除対策. 植物防疫. 5月号, p.283-288(2015)

○小松 勉. 平成 26 年度の発生にかんがみ注意すべき病害虫. 北農 82(2), p.71-85.(2015)

○小松 勉. ブドウつる割細菌病の発生生態と防除. 植物防疫 70(1), p.35-39.(2016)

○小松 勉. 平成 27 年度に北海道で新たに発生を認めた病害虫. 農家の友 (3), p4-7.(2016)

○山名利一. よくわかる Q&A QoI 剤耐性テンサイ褐斑病菌について教えてください. ニューカントリー 62 (7), p.76-77.(2015)

○山名利一. 小澤 徹. 殺菌剤の残効性に基いたコムギ雪腐黒色小粒菌核病および雪腐大粒菌核病に対する薬剤散布時期について. 植物防疫 69(9), p.40-48.(2015)

企画調整部企画課

○加藤 淳. 北海道におけるクリーン農業・有機農業技術研究の流れと発展方向. 農家の友. 7月号, p.31-34(2015)

○昆野大次. トウモロコシエタノール蒸留残渣 (DDGS) の飼料特性と産乳性～今月の技術・北海道ブロック～. デーリイマン. 6月号, p.48(2015)

(4) 著編書資料

作物開発部

○堀田治邦. 原色 野菜の病害虫診断事典 インゲンマメ (分担執筆). 農山漁村文化協会. p.140-141 (2015)

○堀田治邦. 植物ウイルス大辞典 (分担執筆). 朝倉書店. p.545 (2015)

○堀田治邦. 原色 花卉病害虫診断防除編. 追録 14 号 カーネーション (分担執筆). 農山漁村文化協会. p.233 の 2-240 (2015)

○小宮山誠一. (改訂) 北海道施肥ガイド 2015. 北海道立総合研究機構農業研究本部編. 北海道農政部発行. 2015.

生産研究部

○山田洋文. 農業経営年報 No.10 「産地再編が示唆するもの」. 農林統計協会. p229-241. (2015)

○吉田邦彦. スラリー処理・施用技術. デーリイマン. 9 月臨時増刊号. 省力・自動化酪農の手引き. p86-92. (2015)

農業環境部

○鈴木慶次郎. 水はけ, 水もちのよい田畑に, 北海道におけるタマネギ畑の耕盤層破碎による窒素収支の改善. “最新農業技術土壌施肥 vol.8”. 農山漁村文化協会編. 同発行, 2016. p.88-96.

○鈴木慶次郎. 土層改良, 北海道におけるタマネギ畑の耕盤層破碎による窒素収支の改善. “農業技術体系土肥編第 5-1 巻土壌管理・土壌病害(1)畑の土壌管理”. 農山漁村文化協会編. 同発行, 2016. p.畑 246 の 2-畑 246 の 10.

病虫部

○齊藤美樹. X 農業のダニ② (害になるダニ・土壌). “ダニのはなし-人間との関わり-”. 島野智之・高久元編. 朝倉書店発行, 2016. p.139-144.

企画調整部地域技術グループ

○五十嵐俊成. 良食味米を目指した土壌管理、施肥技術. 平成 28 年産に向けての米づくり. 北海道米麦改良協会編. 同発行, 2016. p.95-120

○五十嵐俊成. 良質小麦生産のための施肥および土壌管理. 北海道の小麦づくり. 北海道米麦改良協会編. 同発行, 2016. p.63-103

○田中一生. より良い北海道米を探し続ける過去から未来へ「熱き志」のリレー. AGIRIFUTURE NO.43 全農みのりみのもるプロジェクト, 2015. p.11-12

企画調整部地企画課

○加藤 淳. あずきのチカラはこんなにすごい!. KK ロングセラーズ. 2015. p.1-176

(5) 新聞等記事

作物開発部

○黒崎英樹. 「スズマル」並の農業特性を持つ大豆新品種「中育 69 号」. 農業共済新聞 (2015.8.1)

○内田哲嗣. りんごわい性台木「青台 3」の特性と主要品種に対する JM 系台木の特性. 農業共済新聞 (2016.3.2)

○柳原哲司. 「北海道米美味名店」プロジェクト始動, 北海道じゃらん 10 月号

○小宮山誠一. 広がるコンポート新製法 中央農試リンゴ、洋ナシ風味そのまま, 北海道新聞空知版 (2016.2.4)

生産研究部

○大橋優二. 貝殻堆肥の特性と土壌 pH 矯正効果「草地更新で利用可能」. 農業共済新聞 (2016. 3. 16)

農業環境部

○塚本康貴. 疎水材暗渠の排水機能簡易診断と機能回復手法. 農業共済新聞 (2015.9.2)

- 塚本康貴. 疎水材暗渠の排水機能簡易診断と機能回復手法. 日本農業新聞 (2016.2.2)
- 櫻井道彦. 有機栽培畑への転換に緑肥による土づくり. 農業共済新聞 (2015.5.20)
- 櫻井道彦. 有機栽培畑における生産性向上のための緑肥活用法. 日本農業新聞 (2015.3.15)
- 櫻井道彦. 緑肥導入体系を確立2年間3体系で増収効果. 日本農業新聞 (2015.12.12)
- 杉川陽一. 秋まき小麦「ゆめちから」の栽培法決定版. 農業共済新聞 (2015.5.1)
- 杉川陽一. 「ゆめちから」の栽培法. 日本農業新聞 (2015.12.29)

病虫部

- 岩崎暁生. 冬の営農塾・道総研成果から, ピレスロイド抵抗性ネギアザミウマの防除. 日本農業新聞 (2016.1.12)
- 柿崎昌志. 斑点米カメムシ 基幹防除期における効率的防除法. 農業共済新聞. (2015.6.3)
- 西脇由恵. 特別栽培のためのキャベツ病害虫の防除体系. 農業共済新聞. (2015.3.9)
- 西脇由恵. 冬の営農塾—特別栽培のためのキャベツ病害虫の防除体系. 日本農業新聞. (2015.3.22)
- 小澤徹. 麦赤かび病発生動向と防除のポイント. 日本農業新聞. (2015.11.12)

企画調整部企画課

- 加藤 淳. 2030年代の温暖化を想定した北海道農業の展望. クボタ営農情報誌U. No.31. 2015. p.1-2
- 加藤 淳. 北海道産小豆の和菓子でカラダの老化が防げる!?. コンファ. 秋号. 2015. p.8
- 加藤 淳. 最強食材”ミックス豆”活用術. 日経ヘルス. 11月号. 2015. p.102-107
- 加藤 淳. 「煮あずき」がスゴイ! 6つの理由. 健康. 11月号. 2015. p.32-43
- 加藤 淳. ゆであずきで冷え対策. an・an. 2月号. 2016. p.70-71